

「COPD患者において気腫病変優位型と気道病変優位型で身体機能・体組成に差を生じさせるのか」について

洛和会音羽病院リハビリテーション部では、当院の外来呼吸リハビリテーションに受診された患者さんを対象に以下の研究を行っております。本研究についてご質問などがございましたら、最後に記載しております「問い合わせ窓口」までご連絡ください。

【研究概要と利用目的】

現在、COPD 患者の病態を評価する上で、DLCO 低下が身体機能低下や死亡率の上昇と関連することが報告されている。COPD 患者を気腫病変優位型と気道病変優位型に分類し、身体機能および体組成との関連を比較・検討することで、それぞれの病態特性を明らかにし、病態に応じたりハビリテーションや治療戦略役立てることである。

【研究期間】 2026 年 4 月 1 日 ～ 2028 年 3 月 31 日(予定)

【個人情報保護の方法】

匿名化する。匿名化の方法は対応表を作成し、個人を直ちには識別できないような匿名化を行う。

【研究への試料・データ提供による利益と不利益】

- ・利益:本研究参加により研究対象者に直接の利益は生じない。
- ・不利益:呼吸機能検査後に軽度の疲労感が残ることがあるが、通常の診療で伴う負担と同程度であり、重大な危険が生じる可能性は極めて低いと考えられる。

【研究終了後のデータの取り扱いについて】

本研究に関する資料・情報は、パスワード設定されたパソコンと USB、または鍵のついた保管庫で保管します。保管する期間は、研究終了日から 5 年間または研究結果の報告日から 3 年間のいずれか遅い方とします。

【研究成果の発表について】

本研究の成果が論文や学会で公表されることがありますが、その場合も第三者に患者さんに個人情報明らかにしないように厳重に守られます。

【研究への試料・データ使用の拒否と中止について】

本研究への試料やデータの提供を拒否・中止したい場合には下記の「問い合わせ窓口」にご連絡ください。拒否や中止のご希望があった場合、患者さんの試料・データを本研究に使用することはありません。しかし、すでに研究成果を論文などで発表していた場合には、結果を破棄できない場合もあります。また、拒否や中止を希望されても何ら不利益を受けることはありません。

【問い合わせ窓口】

本研究に関するご質問などがある場合には、遠慮なく下記の連絡先にお問合わせください。

住所:〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町 2

病院名・部署:洛和会音羽病院リハビリテーション部

研究責任者(担当者):岡安陽菜

電話番号:075(593)4111 e-mail Okayasu-haruna@rakuwa.or.jp